

4 小倉南区のみどころ

(1) 観光スポット

【平尾台】

平尾台は、日本三大カルストの一つで、国の天然記念物に指定されています。標高300～700メートル、南北6キロメートル、東西2キロメートルにわたり、石灰岩が散在する様子は、草原で遊ぶ羊の群れを思わせます（羊群原）。

春の野焼き、夏の新緑、秋のススキ野、冬の雪化粧など四季の美しい変化を楽しめます。さらには、全国の規模のクロスカントリーやトレイルランニングレースなどのスポーツ大会も開催され、ほかでは味わえない変化に富んだコースを走ることができます。

【ソラランド平尾台（平尾台自然の郷）】

平尾台の自然に親しみ、遊びと学びが体験できる施設です。広大な園内には、芝生広場や展望台、キャンプ場、パークゴルフ場、そば打ちなどの体験ができる工房などがあり、一日中のびのびと過ごすことができます。

【平尾台自然観察センター】

平尾台に生息する動植物や地形、ハイキングコースなどを、ハイビジョン映像やジオラマ模型、パソコン検索などで分かりやすく紹介しています。

※現在、令和7年春を目途にリニューアル中のため、閉館中。



平尾台の羊群原



鍾乳洞



平尾台自然観察センター



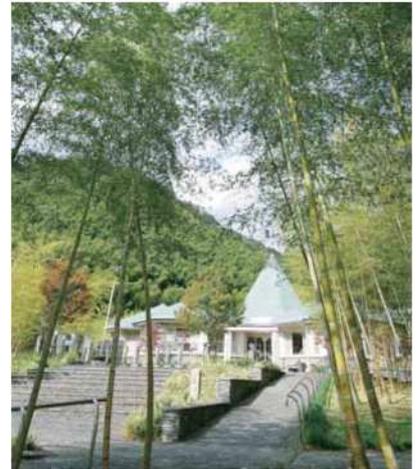
ソラランド平尾台（平尾台自然の郷）

【合馬竹林公園】

合馬竹林公園（展示館）は、初夏にはホタルが飛び交う合馬川のほとり、良品なタケノコの産地で有名な小倉南区合馬にあります。竹は古くから日本人の生活と密接な関係のある植物で、鑑賞用はもとより、食用、建築用、工芸用、楽器用、玩具用まで幅広く利用されています。

また1日に1メートル以上伸びる旺盛な生命力から、文学上でも「竹取物語」はもちろん、「古事記」「日本書紀」のなかにも竹にまつわる伝説がいくつもあります。

展示館で、竹の世界を学び、約150種類の竹・笹類がある見本園を散策するなど、いろいろな楽しみ方があります。



合馬竹林公園

【菅生の滝】

菅生の滝は、市内で落差最大の滝です。紫川の上流、道原の国有林内にあり、水源は福智山から発しています。上部の滝が最も高く、落差が約30メートルもあります。

この地名「菅生：すがお」のいわれは、滝のしぶきの勢いに女性の化粧も落ちて「素颜」になってしまうからだという説もあります。緑の木かげが美しい菅生の滝。夏は子どもたちの溪流遊びの場にぴったりです。



菅生の滝

【春吉の眼鏡橋】

大正8年（1919年）に建設された市内唯一の石造二連アーチ橋です。左右対称の美しいアーチ型が周辺の里山と調和がとれており、美しい風景を作り出しています。



春吉の眼鏡橋